

やまびこ

第30号

平成28年12月1日

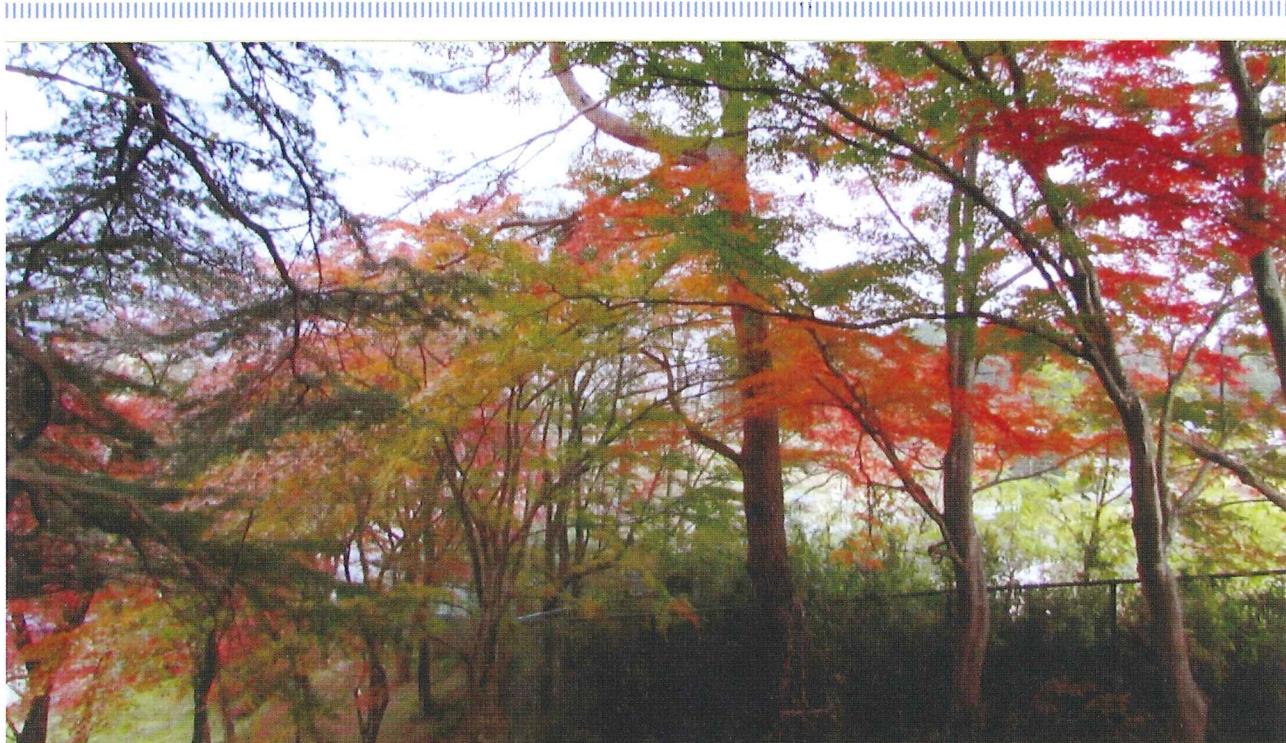
発行・編集

栗駒高原森林組合

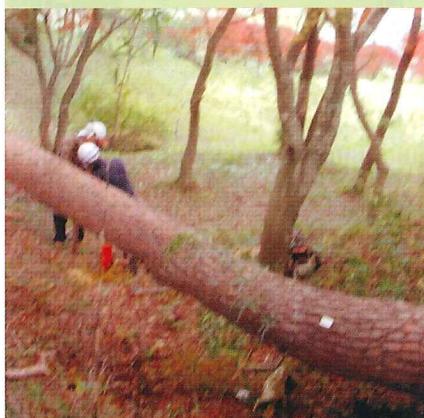
栗駒桜田街道西11の96

TEL(0228) 45-3311

FAX(0228) 45-3312

<http://kurishin.ec-net.jp>

松くい虫被害木



被害木枝払作業



くん蒸作業



完了

目

- ◇森林組合の目指すべき理想像 2
- ◇役員現場安全パトロール 2
- ◇全国森林組合代表者大会 3
- ◇活性化協議会研修視察 3
- ◇宮城県林業人材育成ステップアップ研修 4

次

- ◇第29回優良みやぎ材展示即売会 4
- ◇樹木の豆知識シリーズ⑫ 5
- ◇木材市況[10月] 5
- ◇総代選挙の執行 6
- ◇職員採用募集 6
- ◇係より 6



代表理事組合長
佐藤 則明

森林組合の目指すべき理想像－経営ビジョン－

とができる組織を作る。

この目標を達成するために次のことを実行します。

- ・新植事業を積極的に推進し、年間新植面積50haを確保します。
- ・施業集約化と主伐事業を推進し、素材生産量を16000m³に拡大し、需要に対応して安定供給を図り安定価格を維持する。
- ・現場安全パトロール、リスクアセスメントの強化と現場技能者の安全講習等を実施し、労働災害をなくす。
- ・新植事業と保育事業を計画的に実施し、事業総収益6億円を確保する。

現場は各班とも積雪時には作業困難な箇所が殆どでしたが、それぞれの作業手順により効率よく作業を行い、点検結果も良好でした。林業関係は全産業の中でも労働災害発生率が非常に高く、併せて現場技能者と保護具の適切な使用が必須となつております。更に自然環境に左右されやすいため全関係者は日々奮闘しております。

役員現場安全パトロール

- ・山林の健全な環境整備を進めるため、新植面積の拡大を図る。
- ・主伐事業を推進し、コンテナ苗による低コスト再造林を進める。
- ・森林經營計画に取組み、提案型集約化施業で豊富な資源の効率的な整備を図る。
- ・木材の安定供給、安定価格の組織体制を構築し、組合員の経済的利益向上に努める。
- ・職員及び現場技能者が「いきいき」と働くこと

これらを5年後の到達目標とするために、役職員、現場技能者が一致協力し達成に向けて努力してまいります。今後も組合員皆様の経済的、社会的地位の向上並びに森林の保続培養、森林生产力の増進を図り、地方創生は自らの努力で進めていきます。

組合員皆様のご理解とご協力を願い申し上げます。



全国森林組合代表者大会

平成28年11月11日(金)／東京 砂防会館

去る11月11日東京砂防会館において、全国森林組合代表者大会が開催されました。開催に先立ち功労者表彰が行われ、職員の月岡正博氏と現場技能者の秋山 誠氏が受賞されました。

大会では、森林吸収源対策等に必要な安定財源の確保のため「森林環境税」の早期実現・林業施策の推進に必要な平成29年度予算の確保・「林業の成長産業化」の実現による組合員の所得向上・主伐、再造林の拡大を通じた森林資源の循環利用推進・「緑の雇用」事業、森林施業プランナー育成対策事業による人材の確保育成・「森林・林業・山村未来創造運動」の着実な実行 以上6項目を決議し大会を終了しました。



平成28年度
JForest全国森林組合代表者大会



宮城北部流域森林・林業活性化センター栗原支部『活性化協議会研修視察』

平成28年10月13日(木)／株タカカツ・株高勝の家

宮城北部流域森林・林業活性化センター栗原支部主催による活性化協議会研修視察が、会員15名参加の下、加美町(株)タカカツで開催されました。今回の視察は製材から乾燥、プレカット、木造住宅建築までの一貫施工の研修目的で行われました。

製材工場は、敷地面積1万6500平方メートル、床面積1828平方メートルで、今年の5月に約11億円の総工事費で完成しました。製材機とリングバーカーと呼ばれる皮むき機などを完備し、県産スギの丸太を年間2万立方メートル加工する計画で住宅約400棟分に相当します。製材機はセンサーで丸太の形状や重さを測定し、一度に柱1本と板4～6枚を製材できる高性能タイプを県内で初めて導入されました。1分間に丸太3本の加工が可能で、加工時に出るチップは製紙工場で原材料として使われます。又、おがくずは畜産農家に提供されています。

乾燥施設は、高温乾燥タイプでプレカット工場内の端材を集め装置でボイラに送り込み熱を利用し乾燥機へと送り出す装置で、6台設置し1台当たり約50立方メートル乾燥できます。

プレカット工場は、モルダー加工機、羽柄加工機、横架材加工機等を完備し、1日22時間の稼働で50名体制により加工を行っています。1ヶ月約80棟分を加工し、国産材の使用は約6割で今後国産材及び地域材の割合を増やす計画ということです。

「株高勝の家」で運営する木造住宅建築展示場は、外装から内装まで木をふんだんに使い、薪ストーブを設置し近代風の展示場でした。

今年の製材工場の完成で、住まいの川上から川下まで一貫して担い、地元の森林資源活用と環境保全雇用創出にも貢献できたタカカツグループでした。



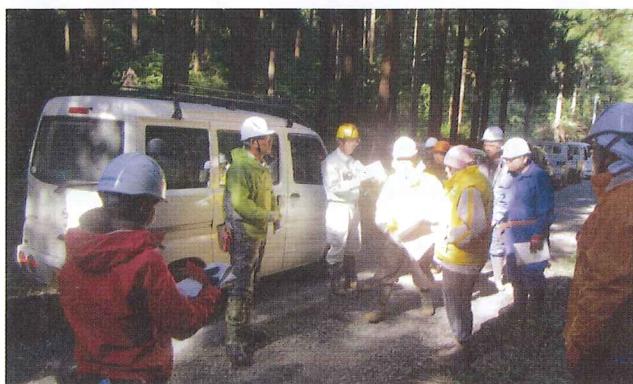
宮城県林業人材育成ステップアップ研修

10月12日、花山早坂地内で宮城県主催による宮城県林業人材育成ステップアップ研修会が開催され、宮城県職員をはじめ栗駒高原森林組合職員・現場技能者11名が参加しました。

この育成研修の目的は、持続的な森林経営の推進に向け森林所有者に対して、森林経営計画の作成を通じて低コストで収益性の高い施業提案やその実行を確保するための中核となる人材を育成するものです。

現地では、作業道の計画線形についてこまめに踏査し、壊れにくい丈夫な作業道を開設するための計画線形や留意すべき地形・土質等を丁寧に指導して頂き、また間伐作業後も管理道として使用できるような道づくりを目指しました。

路線選定にあたっては、現場技能者と職員が共通の認識をもち、山を理解し安全で効率的な森林作業道を作る知識と技術が必要であると感じた研修でした。



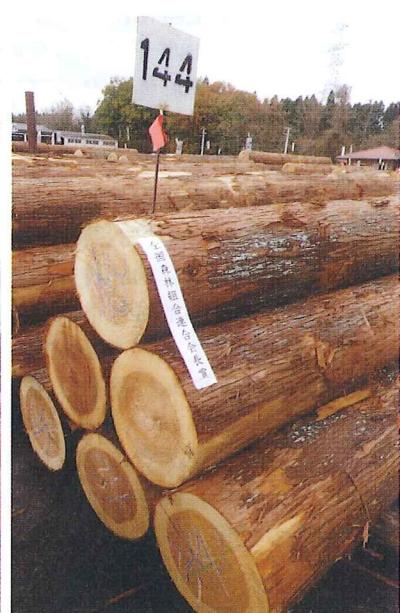
◆ 第29回優良みやぎ材展示即売会 ◆

平成28年11月10日(木)／宮城県森林組合連合会 大衡総合センター

記念市の入札に先立ち記念式典がおこなわれ、来賓の宮城県農林水産部長・東北管理局長の祝辞の後、出品材の入賞者の表彰がありました。出品点数は「単木の部」17点、「樅積の部」14点の計31点、樹種はスギでした。

審査は節や割れ、完満度等の材質や採材等の造材技術、キズ、汚れ等の生産技術について実施され、「単木の部」で子会社栗駒高原開発センターの土倉秀幸様が宮城県森林組合長賞を受賞されました。誠におめでとうございます。

尚、当日の出品量は2,062m³、販売量1,889m³、販売率91%、平均価格12,574円
(石当り3,492円)でした。



樹木の豆知識シリーズ㉒

「ミヤギノハギ」ってなあに？

◎「ミヤギノハギ」ってどんな木？

「ミヤギノハギ」はマメ科の落葉低木。日本各地に分布し公園や庭園等に植栽される。8～10月頃に花を咲かせ、枝が垂れているのが特徴です。宮城県の県花に指定され、秋の七草のひとつです。

◎名前の由来

別名「センダイハギ」と呼ばれる品種で、和名は宮城県に多く自生することから歌枕の「宮城野の萩」にちなんで命名されたという説がある。

秋の七草は、冬に向う前に咲き誇る花の美しさを、見て楽しむことを主に選ばれています。

◎他のハギ類との区別

- 枝がしなやかで花期には垂れ下がり地面に達する程になる
- 葉は他のハギ類に比べると細長く先端が尖る
- 萼片は深く4つに切れ込む



▲ミヤギノハギ (円内) シロバナハギ

= 木材市況 [10月] =

価格：1m³当たりの単価

	樹種	材長	径級	高 値	中 値	安 値	比	備 考
仙北	スギ	3.00	14～16	—	—	—	—	市 日 20日
		4.00	10～13直曲	10,080	9,000	2,880	△	出品量 138m ³
			14～18	10,080	9,000	5,000	△	販売量 138m ³
			20～28	10,080	9,000	8,300	△	販売率 100%
			30上	10,800	9,000	8,300	△	販売額 978千円
		1.95	16上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 7,087円
大衡	スギ	3.00	14～16	10,080	9,000	2,880	△	市 日 12日
		4.00	10～13直曲	10,080	8,500	2,880	△	出品量 345m ³
			14～18	10,080	8,500	5,000	△	販売量 289m ³
			20～28	10,080	9,000	8,300	△	販売率 83%
			30上	10,800	9,000	8,300	△	販売額 2,336千円
		2.00	14上	7,200	6,120	2,880	—	平均額 8,083円

《△：上げ —：保合 ▽：下げ》※安値は曲材の価格です。

概況：各センターへの入荷は急激な減少となった。出品は少なかったが、新材になったこともあり価格は大径材を除き全て値上り傾向での動きになった。今後も材不足の影響から値上り傾向での動きになると思われるので出荷協力を御願いいたします。

総代選挙の執行

平成29年3月、総代の任期満了に伴う総代選挙を、定款第55条、56条、57条の規程により、執行します。

◇総代の定数並びに任期

定数 200名

任期

平成29年4月1日から
平成32年3月31日
(3年間)

選挙の期日

平成29年3月中旬



☆詳しい選挙日程等につきましては、

平成29年2月下旬に組合員の皆様へ通知いたします。

《職員の採用募集》

職種	人數	採用基準	募集期間	選考方法	採用日
職員	2名	年齢35歳まで 学歴高校卒(新卒見込)以上 給与 給与規定による	平成28年11月15日から 平成28年12月24日まで	筆記試験 面接試験	平成29年4月1日付

- 就職を希望される方は、ハローワーク築館を通じて申込み下さい。
- ◇応募書類
- ハローワーク紹介状
 - 履歴書(自筆、写真添付)
 - 職務履歴書
- 採用試験は、平成29年1月13日
採用決定は、平成29年1月下旬
- ◇お申込み・お問い合わせ先

総務課

☎ 0228-45-3311

係より

組合員のみなさんへ



相続加入手続きについて

組合員が死亡した場合、届出が必要になります。相続加入手続きをお願いいたします。

承継加入手続きについて

組合員が後継者に山林を贈与した場合、届出が必要になります。

住所変更について

組合員が住所を変更した場合、届出が必要になります。

◎詳細については、総務課にお問い合わせ下さい。

☎ 0228-45-3311

